

色とりどりの学びの情景

地元を愛する心



表紙の学校 埼玉県 さいたま市立大宮東中学校



大宮中部地区社会福祉協議会主催の「会食サービス」には、毎回、部活動ごとに4~6人が参加する。美術部はポストカードを描いてプレゼントしたり、吹奏楽部は演奏したりと、部ならではのイベントが好評だ

さいたま市立大宮東中学校は、地域と連携し、さまざまなボランティア活動を行っている。100歳の高齢者も訪れるという「会食サービス」は、2002年度から同校を会場に毎月第2土曜に開かれる。生徒は校門で参加者を出迎え、その手を取って会場まで案内し、一緒に昼食を食べる。また、「ふれあいのつどい」は、幼稚園児から大人までがゲームなどで交流するイベントで、生徒はけん玉やゲームなどの支援員を担う。



大宮区防災訓練に参加。地域の人たちと協力し、アルファ米の用意や仮設トイレの組み立てなどを体験した

地域の運動会では、ボランティア競技役員として競技の進行補助や放送係などを担った



地域の清掃ボランティアでは、植え込みの中まできれいに掃除。「ぼい捨ては駄目だとよく分かった」と参加した生徒は言う



多様な世代との交流は、学校生活だけでは経験できない、地域との一体感を生み出し、自己有用感を育む。「高齢者から、人生経験が豊富で為になる話を聞きました」「小学生にも大人にも楽しんでもらえてよかった」と、うれしそうに話す生徒たち。ボランティア募集には毎回たくさんの生徒の手が上がり、普段の生活でも道を歩く高齢者に手を貸す姿が見られるなど、何よりも「思いやりの心」が育まれている。

過去1年間の
特集テーマ

Back Number

2014

Vol.2 広がる学力格差への多様な取り組み

Vol.1 言語活動を通じて高める生徒の力——新教育課程の中間総括として

2013

Vol.4 社会を生きる力を育む——キャリア教育の視点で教育活動を捉え直す

Vol.3 1人で学べる生徒を育てる

すべての記事をウェブサイトからPDFでダウンロードいただけます

<http://berd.benesse.jp> または で